

ありだし
社協
だより



2026

7

サマーボランティア
体験講座メニュー

P2

みなさんの声をお待ちしています！

道がデコボコで
ベビーカーを
うまくつけない。

自分で商品
見たいけど
お店までいけない…

MIO chan

SHIMA chan

みなさんの
「移動」について
教えてください



生活支援コーディネーター
みおちゃん

就労的活動支援コーディネーター
しまちゃん



私たちは日常生活の困りごとや有田市の各地域の実態を把握し、地域のみなさんが“助け合える”仕組みづくりのサポートをしています！

実は、地域のみなさんと関わっている中で「移動」についてのお話をお聞きする機会があり、これは高齢の方だけでなく様々な年代に関わる課題だと日々感じています。

そのため、今年度から私たち生活支援コーディネーターと有田市地域包括支援センターで『移動』について一緒に検討していきたいと考えております。

「足が悪くて買物に行けない」「タクシー券があって助かった」など「移動」に関する事でしたらなんでも構いません！

高齢の方、障がいのある方、若い方“関係なく”、みなさんの「移動」に関する困りごと・良かったことを私たちに教えてください！

回答は
こちらから



回答期限：令和8年9月30日（水）まで

サマーボランティア

受講者にはボランティア修了証を発行します。

体験講座メニュー

7月3日(金)～ 申込締切 活動日の3日前まで(例外あり)

日時・時間・内容など
くわしい情報申込は
こちらから→



いくつでも受講OK! いずれも先着順・定員に達し次第締め切ります

安心してボランティアをはじめるための講座

1 初級ボランティア講座 定員：10名
月日：7/21、22、23、29 持ち物：飲み物
時間：14:00～15:00
会場：二次元コードで確認
対象：小中学生・高校生・大人
実施者：有田市ボランティアセンター



地域のおじいちゃん・おばあちゃんに スマホの使い方をやさしく教えてみませんか?

2 スマホ講座ボランティア 定員：5名
月日：8/5 持ち物：飲み物
時間：14:30～15:30
会場：星尾会館(星尾227-7)
対象：中学生・高校生・大学生
実施者：星のカフェ



福祉事業所のメンバーさんと一緒に 草刈りや軽作業、大掃除をしてみませんか?

3 AGALA での楽しいボランティア
月日：8/3～8/21(13、14を除く)
時間：二次元コードで確認
会場：二次元コードで確認
対象：中学生以上、大人 定員：4名
実施者：AGALA 持ち物：なし



いっしょに遊んだり、見守ったり、 子どもたちと関わるボランティアです

4 こどものプール遊びサポート
月日：7/22～23、7/30、8/3、8/6
時間：二次元コード
会場： で確認 定員：4名
対象：小学4年生以上 持ち物：
実施者：さくらんぼ園 水泳セット
(ラッシュガード可)
飲み物・濡れてもよい帽子・
ビーチサンダル



調理のお手伝いや子どもたちの見守りをしてみませんか?

5 こども食堂のお手伝い
月日：8/15 会場：下中島196
時間：9:00～13:00(短時間でも可) 対象：中学生以上、大人 定員：3名
実施者：にじいろこども会 持ち物：なし

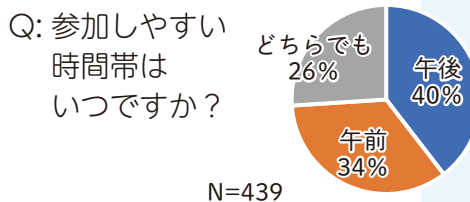
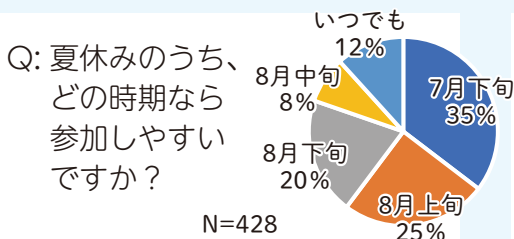
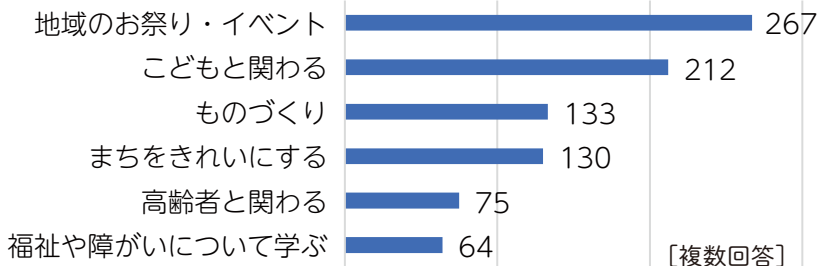


ボランティアについて中学生はどう思ってる?

～有和中学校の生徒のみなさんに
「やってみたい」ボランティアを聞いてみました～

リアルな声

Q: どんなボランティア活動なら「やってみたい」「面白そう」と思いますか?



有田市社協では、この夏に開催する「サマーボランティア体験講座」に向けて、有和中学校の全校生徒を対象にアンケートを実施しました。

(※いただいた回答の中から一部をご紹介します)

Q: ボランティアについて、不安なことや「もっとこうしてほしい!」という希望があれば、自由に書いてください。

いつ参加しても帰ってもいいしくみ
友達と一緒に参加したい

勉強との両立ができるか不安

交流するときに
失礼があるかも、と不安

令和7年度 有田市社会福祉協議会

重点事業「防災プラットフォーム事業」により、年間を通じて「防災」を切り口に学びの場や活動を拡げました。特に、障害当事者の皆さんと住民や福祉専門職と一緒に災害時の課題について考える場を大切に活動しました。

また、「小学校区のこれからをみんなでかんがえる会議」と題して、田鶴小学校区・保田小学校区・初島小学校区での話し合いの場を設け、具体的なアクションプランへとつながりました。

さらに、生活支援コーディネーターの活動が広がり、「地域ふれあいサロン」が増え、活動の質にも変化が出ています。また、就労的活動支援コーディネーターによる「おたやん」活動も開始しました。



有田市社協公式 YouTube チャンネルに、「令和7年度地域福祉実践報告動画」をアップしています。10分弱の動画ですが、幅広く活動内容をご覧ください。▷



◁ 災害ボランティアセンターの運営に住民も参画できるように研修をはじめました。

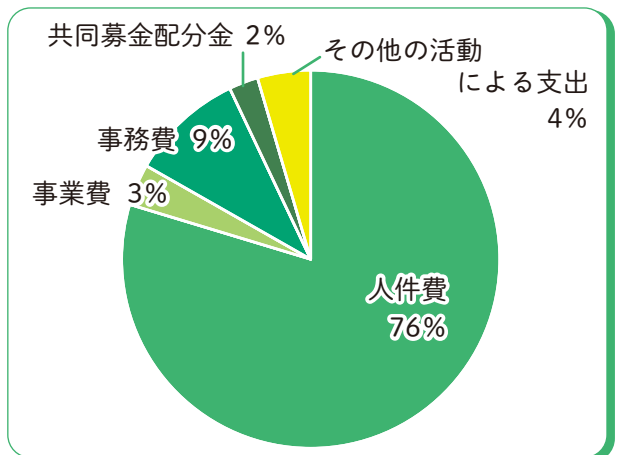
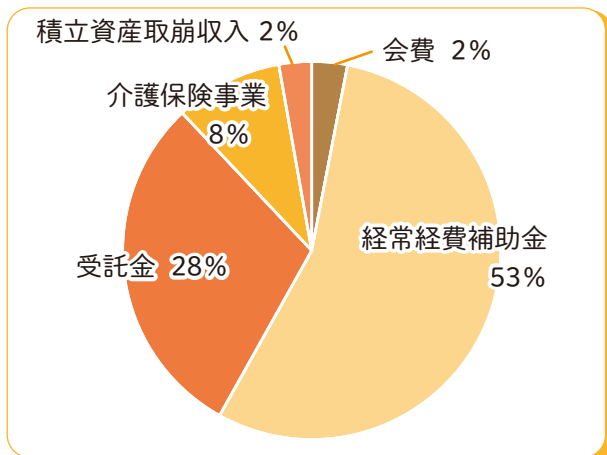
A 収入の内訳

	(単位：円)
会費	2,561,172
寄付金	453,479
経常経費補助金	46,307,650
受託金	25,116,353
貸付事業収入	2,000
事業収入	301,350
負担金	78,550
介護保険事業	7,760,770
受取利息配当金	45,741
その他の収入	645,914
基金積立資産取崩収入	1,029,550
積立資産取崩収入	2,350,000
合計	86,652,529

B 支出の内訳

	(単位：円)
人件費	66,515,458
事業費	2,963,928
事務費	8,121,226
共同募金配分金	2,088,000
助成金	736,145
負担金	434,300
固定資産取得支出	114,800
基金積立資産支出	660,071
積立資産支出	1,023,300
その他の活動による支出	3,792,720
合計	86,449,948

※ グラフはどちらも2%以上の項目のみ表示



令和 8 年度 社会福祉協議会 会費 のお願い

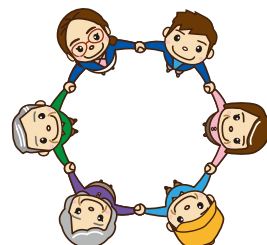
本会の活動に対し、市民の皆様方からいただいております温かいご支援に対し厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会

地域福祉を推進する民間団体です。地域住民を主体として、地域の方々や団体・組織等と一緒に考え、行動し、地域に暮らす誰もが「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせを感じられる暮らしのために、さまざまな活動をしており、社会福祉法に基づき全国で設置されています。

実施事業

- ・福祉サービス利用援助事業 ・心配ごと相談事業
- ・車いすの貸出事業 ・助け合い活動やボランティア活動の推進
- ・災害時に備えたボランティア登録、研修会 等



また、「第4次有田市地域福祉活動計画」を策定し、共助のための担い手不足、つながりの希薄化、当事者の課題共有、情報発信の重点課題解決に向けて、気にかけてくれる関係づくりや多様な主体の活躍の場づくりを進め、共生社会の実現に取り組んでいるところです。

これらを支える資金として、毎年市民の皆様方にご支援を賜っておりますが、本年度につきましても、8月よりご協力をお願い致します。

善意銀行 だより

「社会福祉に役立てて下さい」と次の方々から総額 223,895 円（令和 7 年12月1日から令和 8 年5月末日現在まで）の善意のご寄付をいただきました。

- ・ENEOS 労働組合 和歌山支部
- ・初島幼稚園 こども達のクリスマス献金
- ・有田市遺族連合会
- ・紀の国山草会 (順不同、敬称略)

以上の方々のほか匿名を希望される皆様からも預託をいただきました。寄付金につきましては、地域福祉活動の推進に使用させていただきます。ありがとうございました。

受賞

おめでとうございます

本会が事務局を担っている団体から受賞されました。

令和 8 年度和歌山県知事表彰

- ◆和歌山県知事賞（保健福祉の増進）
嶋田 政行 様
（有田市障害児者父母の会）

小学校 6年生による 将来の夢

発進事業について



例年 7 月号から掲載してきましたが、近年の児童数減少に伴い、今年度は 9 月号から掲載をスタートします。また、「あれから 10 年企画」は進路の確定状況を考慮し、3 月号に掲載予定です。いずれもどうぞお楽しみに！